

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公開番号】特開2002-67074(P2002-67074A)

【公開日】平成14年3月5日(2002.3.5)

【出願番号】特願2001-219635(P2001-219635)

【国際特許分類】

B 2 9 C 45/14 (2006.01)

B 2 9 K 69/00 (2006.01)

B 2 9 K 105/20 (2006.01)

B 2 9 K 627/12 (2006.01)

B 2 9 K 669/00 (2006.01)

B 2 9 L 7/00 (2006.01)

B 2 9 L 9/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 45/14

B 2 9 K 69:00

B 2 9 K 105:20

B 2 9 K 627:12

B 2 9 K 669:00

B 2 9 L 7:00

B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月9日(2008.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 装飾品の製造方法であって、

(i) 高温インクにより転写紙表面上に模様を印刷する工程、

(ii) 昇華により当該模様を透明で平らな基材表面に転写し、装飾基材を得る工程、

(iii) 当該装飾基材を金型内に、当該装飾基材表面の模様が当該金型の内側に向くように配置する工程、および

(iv) 熱可塑性組成物を当該金型内に射出し、装飾品を成形する工程を含む方法。

【請求項 2】 基材がポリカーボネート樹脂を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 基材が、ポリカーボネート樹脂の少なくとも 1 層を有する多層ラミネートである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】 ラミネートが P V F を含む層を少なくとも 1 層有する請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】 ラミネートが P V D F を含む層を少なくとも 1 層有する請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】 熱可塑性組成物がポリカーボネート樹脂を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】 印刷をデジタル方式で行う請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】 装飾品の製造方法であって、

(i) 高温インクにより転写紙表面上に模様を印刷する工程、  
(ii) 昇華により当該模様を透明で平らな基材表面に転写し、装飾基材を得る工程、  
(iii) 装飾基材を成形し、立体装飾基材を得る工程、  
(iv) 当該立体装飾基材を金型内に、当該立体装飾基材表面の模様が当該金型の内側に向くように配置する工程、および  
(v) 熱可塑性組成物を当該金型内に射出し、装飾品を成形する工程を含む方法。

【請求項 9】 基材がポリカーボネート樹脂を含む請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】 基材が、P V F を含む層を少なくとも 1 層有するラミネートを含む請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】 基材が、P V D F を含む層を少なくとも 1 層有するラミネートを含む請求項 8 に記載の方法。

【請求項 12】 熱可塑性組成物がポリカーボネート樹脂を含む請求項 8 に記載の方法。

【請求項 13】 印刷をデジタル方式で行う請求項 8 に記載の方法。